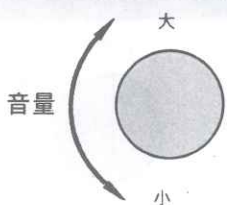
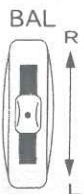


取扱方法 (カセット操作方法)

電源/音量/左右バランス

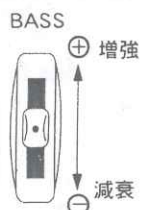


右に回すと電源がONします。更に右へ回すと音量が大きくなります。カセットテープが入っている時はテープ動作、入っていない時はラジオの状態になります。



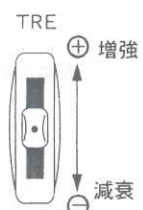
バランスつまみを利用して左右の音量調整をします。L表示側につまみをスライドすると右側の音量が減衰し、R表示側につまみをスライドすると左側の音量が減衰します。

音質調整つまみ



○BASS (低音) 調整

低音調整つまみで低音部をお好みの音質に調整します。通常は中央の位置にしておきます。⊕にスライドすると増強、⊖にスライドすると減衰します。



○TRE (高音) 調整

高音調整つまみで高音部をお好みの音質に調整します。通常は中央の位置にしておきます。⊕にスライドすると増強、⊖にスライドすると減衰します。

テープ早巻取ボタン/テープ取りだしボタン (基本操作)

(早送り) テープ走行方向表示が点灯している方の矢印と同じ方向のボタンをロックする迄押します。



(巻戻し) テープ走行方向表示が点灯している方の矢印と逆方向のボタンをロックする迄押します。



(早送り) (巻戻し) を中止するには、押し込まれているボタンと逆のボタンを軽く押します。



演奏面を変えるときは、2つのボタンを同時に押してください。演奏面が変わると同時にテープ走行表示の点灯もかわります。本機はオートリバースメカを使用していますので、テープ再生あるいは早巻取りでテープが終端まで巻取られると、自動的にテープ走行が変わり、反対面のプログラムが再生されます。テープをいれたままにしておきますとA面B面を繰り返し演奏を続けます。



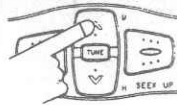
テープ演奏を停止する際に奥まで押して下さい。カセットがイジェクトされラジオの状態になります。テープを聞かないときはカセットを抜きとってください。



ラジオ操作と時計の操作

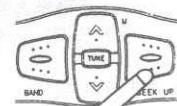
マニュアルチューニング

手動にて選曲を行います。上側ボタンを押すと受信周波数が高く、下側を押すと低くなります。ボタンを押しながら早くペースで周波数が増減します。



シークチューニング

このボタンを押すと自動的に周波数が高いほうに変化して放送をさがします。受信可能な放送があると、その周波数で停止して継続受信します。



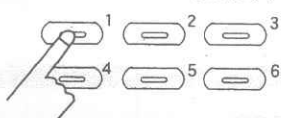
バンド切替え

受信周波数帯を変更する時に押します。
* FM1/FM2/MW(AM 放送バンド)



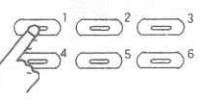
プリセット・ボタン

オートストアでメモリーされた放送周波数を、1-6のボタンで単独に呼び出し、受信することができます。1-6のボタンはFMおよびAM共用で18局 (FM12局、AM6局) の放送をセットできます。



マニュアルメモリー

メモリーしたい放送局をマニュアルチューニングボタンかシークチューニングボタンで選局します。周波数表示中にメモリーしたい番号(1-6)を約2秒間押しつづけます。周波数表示が一回フラッシュして登録が完了します。



プリセットスキャン/オートストア

プリセットスキャン ラジオ受信中にこのボタンを押すと現在受信中のバンドにプリセットされている放送局を1番から6番まで5秒間づつ放送します。(その際ボタンを押す時間は2秒以内です) お聞きしたい局が受信したところでもう一度このボタンを押してください。プリセットスキャンの作業を終了して通常の放送に切り替わります。

オートストア

ラジオ受信中にこのボタンを2秒以上押すと現在受信中のバンド内の放送を自動的に探してその周波数をプリセットメモリーに記憶します。この動作中、表示部の右側のチャンネル表示が変化します。これは各メモリーチャンネルに記録を表わします。
注) チャンネル表示がフラッシング中はオートストア機能は使用できません (フラッシング中はプリセットスキャン中です。)



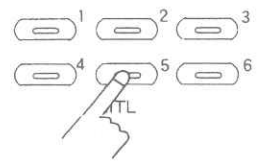
スピーカーの接続について

本機のスピーカー接続には、2スピーカー接続(KRH-828)と4スピーカー接続(KRH-848)の2種類のタイプがあります。詳しい配線方法は配線図を参照ください。

注) 本機はフェダーコントロールレスの為、前後のバランス調整はできません。

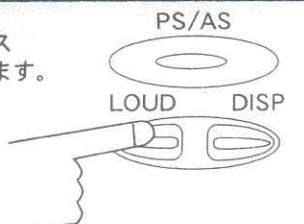
メタルテープボタン (プリセットボタン5番と共通です)

使用するテープの種類によって使い分けてください。メタル/クロームテープ使用時は、ボタンを押してください。表示部にMTLが表示されます。解除する時はもう一度ボタンを押してください。



LOUDNESSボタン

小音量で音楽を聞くと、低音が弱く感じます。LOUDNESSボタンを押すと低音が強調されて聞きやすい音質になります。解除する時はもう一度ボタンを押してください。

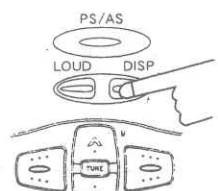


時計セット

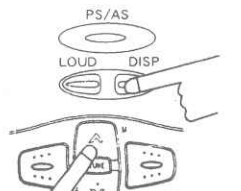


DISPボタンを押すとラジオ/時刻表示の切り替えを行います。時刻修正は時刻表示の状態で行えます。DISPボタンを押しながらTUNINGボタンの下側 (H) を押すと時間、上側 (M) を押すと分の時刻修正が行えます。

表示切り替え



時間修正



分修正

仕様

(ラジオ部)
受信周波数 AM (MW) 522-1629KHz
FM 76-90MHz
実用感度 AM (MW) 10μV(MAX)
FM 3μV
S/N:FM 62dB
AM 45dB

(テープ部)
トーン BASS : ±8dB(100Hz)
コントロール TREBLE : ±8dB(10kHz)
S/N比 50dB
クロストーク 45dB
テープ速度 4.75cm/sec

早送り時間 100秒(C-60)
巻戻し時間 100秒(C-60)
ワウフラッター 0.15% WRMS
使用テープ カセットテープ(フィリップスタイプ)

[共通部]
電源電圧 直流12V(11~16V使用可能)
マイナス(-)アース
最大出力 14W(出力インピーダンス4Ω)
形状 178(幅)×50(高さ)×150(奥行)
(埋込み形状)